

五反田 水辺が結ぶプロジェクト

～五反田リバーステーション2019年12月 オープン!～

◇事業目的

五反田地区に舟運の拠点として整備する五反田リバーステーションとその周辺の道路および公園を一体的につなぐことで、核となる水辺のにぎわい創出を図る。

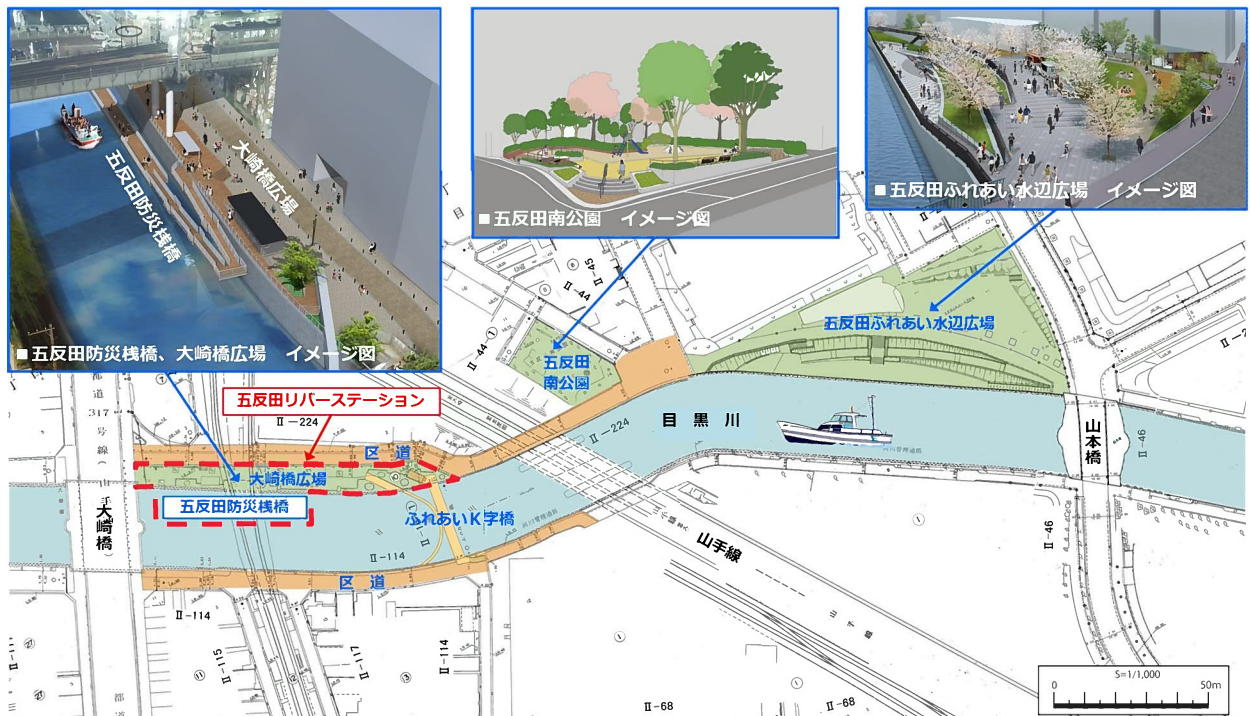
◇事業内容

2018年度に実施した、五反田防災栈橋および五反田南公園の整備に引き続き、2019年度、大崎橋広場および周辺道路、五反田ふれあい水辺広場等の整備工事を実施する。

12月に五反田リバーステーションの供用を開始する。

◇事業予算

	415,913千円	(総事業費:666,550千円)	
(内訳)	大崎橋広場改修工事・施工監理委託		176,408千円
	大崎橋広場周辺道路改修工事・施工監理委託		75,370千円
	ふれあいK字橋・高欄改修工事・施工監理委託		82,297千円
	五反田ふれあい水辺広場改修工事・施工監理委託		80,870千円
	オープニング記念式典運営業務委託		968千円



ヒカリの水辺プロジェクトについて

1. 目的

東京 2020 大会を見据え、区内の水辺が外国人観光客を含めた多くの人でにぎわう観光・交流の軸となることを目指し、橋梁や護岸等の施設を常設でライトアップする「ヒカリの水辺プロジェクト」を実施する。

平成 30 年度は、目黒川エリア品川宿地区(新品川橋、品川橋、荏川橋)のライトアップ整備工事を行い、平成 31、32 年度にかけて順次、各エリアの橋梁・護岸等のライトアップ整備工事を実施していく。



<対象エリア図>

2. 整備概要（裏面参照）

橋梁名	ライトアップ箇所
新品川橋	橋桁側面
品川橋	橋桁側面、高欄
荏川橋	高欄



<照明器具イメージ>

3. スケジュール（予定）

平成 30 年度	目黒川エリア品川宿地区
	12～2 月 照明機器製作
	2～3 月 照明機器設置
	3 月末 ライトアップ点灯開始
	3 月 28 日 ライトアップ点灯式
平成 31、32 年度	目黒川エリア五反田地区、大崎地区、京浜運河エリア、天王洲エリアを順次着手予定

整備イメージ図



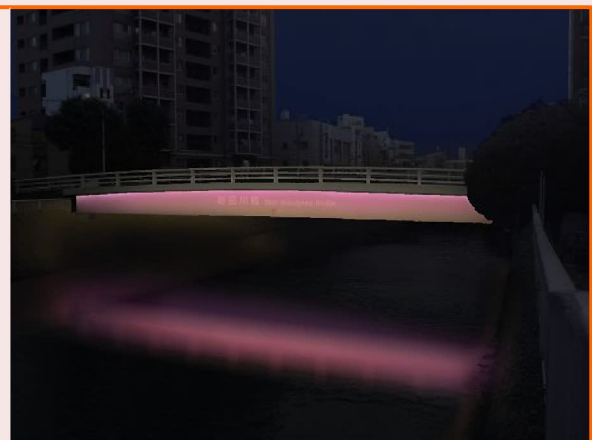
<平常時>

電球色等の単色を基本としたライトアップを実施

<イベント時>

色の変化、動きのあるライトアップを実施
(下図は、ピンクを基調)

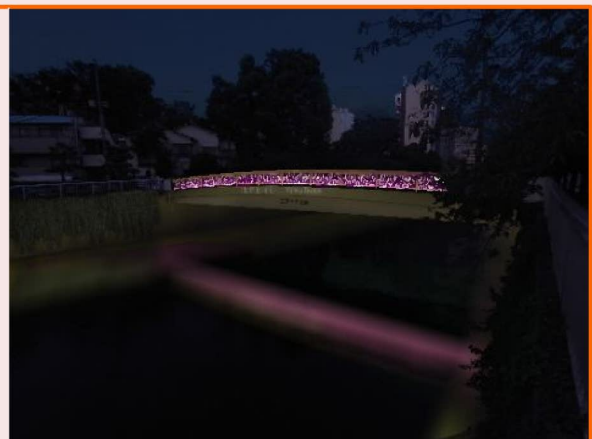
新品川橋



品川橋



荏川橋



※色・配色パターンはイメージです

目黒川安全航行啓発イベント

品川区資料3
平成31年 3月26日

を実施します

航行マナーを遵守してください



実施日：平成31年3月30日(土)、3月31日(日)

実施時間：午前10時から午後4時まで

実施区間：目黒川全域(品川区)
※昭和橋上流から品川区境まで

実施主体：目黒川航行マナー向上委員会
(事務局：品川区)

航行制限対象：事前申請のない全ての船舶等



事前申請のない全ての船舶等の目黒川の航行を制限します。

申請方法

◎ イベント期間中に目黒川を航行する場合には、事前申請をお願いしています ◎

水上オートバイ以外の 動力船／非動力船

- 申請書を平成31年3月22日までに、下記に提出して下さい(持参または郵送)。
- 申請者には旗(動力船)、ステッカー(非動力船)を発行し、航行の際に掲示して頂きます。
- ※ なお、関東小型船安全協会に所属されている方は、関東小型船安全協会発行の旗を掲示することにより航行できます。

水上オートバイ

- 動力船／非動力船と同様に、申請書を平成31年3月22日までに下記に提出して下さい(持参または郵送)。
 - 申請者にはステッカーを発行し、航行の際に掲示して頂きます。
 - ※ なお、TPSP(東京湾・湾・河川 水上オートバイ安全航行推進プロジェクト)にて講習を受けた方または、関東小型船安全協会に所属している方は、TPSP ビブスを着用または、関東小型船安全協会発行のステッカーを掲示することにより航行できます。
- TPSP 事務局：電話 03-5661-7201、<http://www.tpsp.jp>
関東小型船安全協会：電話 045-201-7754、<http://www.shoankyo.or.jp>

申請書提出先

品川区 防災まちづくり部 河川下水道課 水辺の係 (担当：矢作)

住所：〒140-8715 東京都品川区広町 2-1-36 区役所第二庁舎 5階 電話：03-5742-6794

※ 申請書は品川区河川下水道課の窓口にて配布するほか、品川区役所のホームページ(下記)からもダウンロード可能です。
<http://www.city.shinagawa.tokyo.jp>